

接待を伴う飲食店でのクラスターの発生について（第1報）

本市内の接待を伴う飲食店において、従業員及び利用客がマスクを着用せずに会話をするなどして感染が拡がり、令和3年8月5日（木）にクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・8月4日（水）、飲食店の利用客1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、同患者と接触の可能性のあった同飲食店の従業員4名が、PCR検査を受検したところ、8月5日（木）までに全員の陽性が確認されました。
- ・その後、同飲食店が利用客に連絡を取った中で、体調不良の利用客5名が医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、8月8日（日）までに全員の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
8月4日	1名	市外の保健所から公表
	1名	8月7日
8月5日	2名	8月7日
	1名	市外の保健所から公表
8月7日	2名	市外の保健所から公表
8月8日	3名	8月9日

- ・患者のうち、6名は宿泊療養施設等で療養し、4名は療養先を調整中です。
- ・本人からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、1名は県外への往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	計
従業員	2	—	2	4
客	1	2	3	6

※このうち4名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症